

# 成果の発表等

## 研修会、講演会等での報告

	月日	講師	講演内容	会の名称	対象・人数等
1	4月23日	岩出将英	昨漁期の海況について	伊勢湾漁協クロノリ勉強会	漁業者等30名
2	5月28日	岩出将英	策漁期の気象、栄養塩、生産状況他	鳥羽桃取地区黒ノリ勉強会	漁業者等8名
3	6月30日	青木秀夫	三重県水産研究所の概要	三重水産学講義	学生 48名
4		永田 建	青さのり養殖と海藻の食害 ヒトエグサ		
5		渥美貴史	三重県の真珠養殖の現状と課題		
6	7月8日	奥村宏征	英虞湾の真珠養殖と環境問題	四日市大学	学生 20名
7	7月11日	渥美貴史	生き物がつくる宝石「真珠」	宝石学会(日本)ランチタイム講演会	会員27名
8	7月12日	久野正博	熊野灘浮魚礁でのカツオ漁と黒潮	三重県浮魚礁利用調整協議会総会	漁業者・行政担当者24名
9	7月15日	岩出将英、 高崎有美子	昨年度の気象、栄養塩、生産状況と食害対策他	桑名地区クロノリ勉強会	漁業者等35名
10	7月19日	永田 建	藻場モニタリング調査に関する報告会(安乗)	地元漁業者への報告会	漁業者・漁協職員 5名
11	7月26日	永田 建	安乗・波切での藻場モニタリング	あらめ生産流通推進委員会	漁業者・漁連職員 12名
12	7月30日	岩出将英、 高崎有美子	今後の対策について	桑名地区クロノリ研究会総会	漁業者等35名
13	8月5日	久野正博	最新の海況について(黒潮大蛇行の経過と予測)	三重県まき網漁業研修会	漁業者・漁協職員12名
14		佐口智之	熊野灘におけるまき網の漁況について		
15	8月6日	岩出将英	昨漁期の振り返りと今後の対応	三重県クロノリ漁期前研修会	漁業者等90名
16	8月8日	阿部文彦	国の新たな水産基本計画、デジタル水産業戦略拠点について	第1回スマート水産業研究会	漁業者・企業・大学・行政等 48名
17	8月10日	小林智彦	鈴鹿水産研究室における 栽培漁業関係事業等の取組について	伊勢湾地域栽培漁業推進協議会	漁協関係者・市町等行政担当者、 事業団他26名
18	8月23日	阿部文彦	三重県水産研究所の概要	伊勢高等学校SSH	高校生、教諭10名
19	8月29日	永田 建	青さのり天然採苗密度と水温の関係について	三ヶ所地区漁業者勉強会	漁業者・漁協職員 15名
20	8月29日	永田 建	藻場モニタリング調査について	三重県藻場研究会	大学・市・県 12名
21	8月30日	田中翔	海女漁業とアワビ	海と日本プロジェクト	小学生20名
22	9月8日	宮本敦史	三重県の魚病発生状況	瀬戸内海・四国ブロック魚病検討会	国、各県職員等18名
23	9月28日	久野正博	三重県熊野灘沿岸の定置網における漁獲物組成の変化	中央ブロック資源海洋調査研究会	都道府県担当者・水研機構担当者 等145名
24		丸山拓也	三重県沖の浮魚礁におけるカツオの漁獲と海況		
25	10月24日	久野正博	2022年春季の三重県におけるブリ豊漁と年齢組成	ブリ資源評価・予報技術連絡会議	都道府県担当者・水研機構担当者 等60名
26	11月1日	宮本敦史	三重県の魚病発生状況	太平洋ブロック地域合同検討会	国、各県職員等13名
27	11月8日	田中翔	コンクリート板漁場におけるアワビ放流効果	令和4年度三重外海域栽培漁業推進協	県・市・漁協職員 24名
28	11月14日	宮崎優太	R3年度吟醸造り酒粕マダイ試験結果について	三重県海水養魚協議会	漁連、養殖業者等22名
29	11月15日	永田 健	今漁期の対策と水産研究所の取組	三重県青さのり養殖研修会	漁業者等 73名
30	11月15日	久野正博	2022年春季ブリ漁況と今期の見込みについて	三重県定置漁業研究発表会	漁業者等31名
31	11月15日	岩出将英	環境変化に適応したノリ養殖技術の開発	みえ気候変動影響と適応研究会	大学生30名
32	11月24日	宮崎優太	三重県内における赤潮の発生状況について	プランクトン研修会	栽培漁業センター職員6名
33	11月26日	岩出将英	伊勢湾西岸漁場におけるノリ養殖	水産海洋学会地域研究集会	漁業者等 120名
34	11月30日	丸山拓也	今冬の黒潮と沿岸海況について	三重県アコヤシードバンク報告会	漁業者等約40名
35	12月1日	宮本敦史	太平洋ブロックの魚病発生状況	増養殖関係研究開発推進会議魚病部 会	国、各県職員等88名

36	12月15日	宮崎優太	R4年度の魚病発生状況とその対策について	三重県外湾漁協紀州地区魚病勉強会	養殖業者21名
37	12月16日	丸山拓也	今年の春から初夏にかけての熊野灘浮魚礁No.2におけるカツオの漁況と黒潮流路	三重県浮魚礁利用調整協議会	漁業者・行政担当者等12名
38	1月27日	岩出将英	新たな藻類養殖支援システムの構築に向けた取組	みえスマート水産業研究会シンポジウム	漁業者・行政担当者等74名
39		奥村宏征	スマート技術を活用した真珠養殖漁場の環境情報提供		
40		井上美佐	県内の魚類養殖におけるICT導入状況について		
41		丸山拓也	浮魚礁におけるドローン類の活用		
42		永田 健	ドローンによる藻場の見える化		
43	2月14日	奥村宏征	志摩市沿岸域の海洋環境と真珠およびマガキの養殖に関する取組	志摩市議会議員研修会	志摩市議会議員 18名
44		永田 健	青さのり養殖と志摩市沿岸藻場の現状		
45	2月25日	久野正博	総論「黒潮大蛇行と熊野灘の漁海況」	水産海洋学会地域研究集会(熊野灘の漁業を考える会)	県・市・漁協職員等 92名
46		丸山拓也	カツオ漁業「熊野灘の浮魚礁におけるカツオ漁況と黒潮流路」		
47		田中翔稀	磯根資源「黒潮大蛇行と磯根資源の現状」		
48		岩出将英	藻類養殖業「黒ノリ養殖への影響と適応策の検討」		
49		奥村宏征	真珠養殖業「真珠養殖業における気候変動への対応」		
50		宮本敦史	魚類養殖業「黒潮大蛇行が魚類養殖に与える影響」		
51	2月28日	青木秀夫	三重の海洋をめぐるグローバルな環境変化とローカルな挑戦	<駐日海外メディア等対象> 三重の魅力発信イベント	駐日海外メディア記者・大使館職員19名
52		渥美貴史	人と自然が生み出す海からの贈り物“真珠”		
53	3月7日	永田 健	海女による藻場管理の仕組みづくり	里海を創る海女の会 研修会	海女・漁協職員等 約40名
54	3月15日	永田 健	モニタリング調査と植食性魚類対策	第13回藻場・干潟懇談会	市町職員等 49名
55	3月24日	丸山拓也	水産研究所研究員(県水産技師)のお仕事	松阪高等学校理数科(進路指導)	高校生・教諭 約80名
56	3月28日	奥村宏征	赤潮発生、予察、対策の現状「伊勢湾・三河湾等」	令和5年度日本水産学会春季大会 水産環境保全委員会企画シンポジウム「近年の日本沿岸における赤潮：発生の特徴と新たな対策を考える」	対面 90名 WEB 100名

## 投稿論文等

No.	著者名	題目	投稿誌・書籍名、号、ページ
1	青木秀夫、田中真二、渥美貴史、森田和英、松本才絵	三重県におけるマガキ早期人工種苗の成育特性	水産増殖、70(4)、385-394 (2022)

## 研究報告 第30号

No.	著者名	題目	研究報告 号、ページ
1	笹木大地	2021年度三重県におけるカサゴの資源評価	三重県水産研究所研究報告、30、1-7 (2023)
2	笹木大地	2021年度三重県におけるカマスの資源評価	三重県水産研究所研究報告、30、8-14 (2023)
3	笹木大地	2021年度三重県におけるタチウオの資源評価	三重県水産研究所研究報告、30、15-21 (2023)
4	舘 洋	2021年度三重県におけるガザミの資源評価	三重県水産研究所研究報告、30、22-29 (2023)
5	藤原正嗣	2021年度三重県におけるマダコの資源評価	三重県水産研究所研究報告、30、30-34 (2023)
6	竹内泰介	2021年度三重県におけるマナモコの資源評価	三重県水産研究所研究報告、30、35-43 (2023)
7	笹木大地	伊勢湾におけるサワラの年齢別漁獲尾数	三重県水産研究所研究報告、30、44-59 (2023)

## 職場体験等の対応

NO.	月日	対応者	対応内容	受入れ学校名等	対象者数
1	9月20日～22日	水産研究所（本所）	オンライン インターンシップ （三重大学 教育的インターンシップ）	三重大学 生物資源学部 海洋生物資源学科	6名
2	10月13日	水産研究所（本所）	インターンシップ （三重県インターンシップ事業）	中部大学 応用生物学部 環境生物科学科	1名

